



2026 July

Aichi Referee Bridge

2025あいちフェスティバルに
審判委員会メンバーも参加しました！
バスケ好きな子どもも大人も大集合★
プロで活躍している選手やコーチの
クリニックや審判を学びたい人たちに
我々が後ろに付きながら直接指導も
させていただきました！
バスケ大国愛知県の素晴らしいを
改めて感じることができた1日でした！





7月大会スケジュール

U12

- ✓ 7月5日～ @愛知県内体育館
2025年度 U12各地区前期リーグ



U15

- ✓ 7月30・31日 @豊橋市総合体育館・蒲郡市民体育センター
第79回愛知県中学校総合体育大会
バスケットボール競技



U18

- ✓ 7月5日～ @愛知県内高校及び体育館
ABAU18バスケットボールリーグ
2025-2026シーズン
- ✓ 7月13日～ @名古屋市若宮商業高校
第12回3×3U18日本選手権愛知県予選大会
- ✓ 7月27日～8月1日 @岡山県
令和7年度全国高等学校総合体育大会
インターハイ
<出場校>
男子：中部第一高校
女子：桜花学園高校

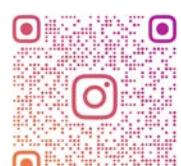


社会人

- ✓ 7月5日～ @愛知県内体育館
2025年度愛知県社会人バスケット
ボール連盟・リーグ戦
- ✓ 7月26-27日 @いちのみや中央プラザ体育館
第8回 全日本社会人O40／O50
バスケットボール選手権大会 愛知県予選
- ✓ 7月26-27日 @いちのみや中央プラザ体育館
2025年度日本社会人バスケットボール
連盟SB2リーグ（男子 東海・北信越）

OTHERS

- ✓ 7月6・13日 @株式会社豊田自動織機 体育文化センター
第35回愛知FIDバスケットボール交歓大会
- ✓ 7月12-13日 @名城大学ナゴヤドーム前キャンパス体育館
チャレンジキャンプin Meijo



※県内各種大会の詳細は[各カテゴリーHP](#)よりご確認ください。



U18

高校総体県大会結果

5月31日（日）に愛知県高校総体決勝が行われました。女子は桜花学園が安定した戦いぶりを見せ、粘る星城高校を振り切り優勝を果たしました。3位決定戦では接戦の末、名経大高蔵高校が安城学園に勝利し、東海大会出場を決めました🏀

男子はオーバータイムまでもつれる大熱戦を制し、中部大第一高校が桜丘高校を下し、優勝を果たしました。3位決定戦では、岡崎城西高校が3位に入り、久しぶりの東海大会出場を決めました★

総体女子決勝のコメント

『両チームは、素晴らしいパフォーマンスを魅せてくれました。決勝の審判を担当することは、精神的に高ぶることや不安はなく、いつも通りに遂行することができたように思います。会場の盛り上がりや選手の気迫を感じながら、審判ができるることは、とても満ち足りた気持ちになります。是非皆さんにもこの感覚を経験していただきたいと思います。共に頑張りましょう。』
（名南支部審判長 中野先生）

総体男子決勝のコメント

令和7年度高校総体男子決勝のレフリーをさせていただいた武田です。岡山インターハイへの切符が1校しかないという大変緊迫感のあるゲームで、私自身も試合前から緊張しておりました。また試合も延長2点差で勝負が決まるという好ゲームで会場も大いに盛り上がり、両チームの頑張りに敬意を表します。試合はクルーやメカを信じ、自分のプライマリーでの判定を積み上げていくことを意識して臨みました。その中で、ポジションアジャストができず、吹けなかったものやプレイオンできるケースに笛を入れてしまうなど反省があります。また、ゲームコントロールの観点で改善しなければいけないものがあると感じており、課題としてステップアップしていきたいです。最後になりましたが、このような貴重な機会を頂けたことに感謝申し上げます。また、愛知県勢の全国大会での活躍を期待しています。ありがとうございました。

（尾張支部審判長 武田先生）



Instagramで随時情報公開しています！
ぜひフォローしてね👍



U18

＊東海高校総体結果＊

6月21、22日に三重県にて東海高校総体が行われました。男子は中部大第一高校が決勝まで勝ち進むも藤枝明誠高校に敗れ、惜しくも準優勝となりました。女子決勝の桜花学園 VS 岐阜女子は最後まで目を離せない接戦となりましたが、最後は劇的なブザービーターで桜花学園が優勝を飾りました。桜花学園が優勝したことにより、ウィンターカップの愛知県の出場枠が1つ増えることとなりました😊
中部大第一、桜花学園ともインターハイでのさらなる健闘をお祈りしています🏀
東海総体結果 (<http://mie.japanbasketball.jp/2025/U18/高校総体2025試合結果.pdf>)



＊ABA U18 2025-2026シーズン開幕＊

今年度は、従来の9ブロック制（関東・東海・中国・四国・東北・北信越・近畿・北海道・九州）から8ブロック制へと改編されるとともに、「U18日清食品ブロックリーグ参入戦」が導入されます。男子では中部大第一高校、桜丘高校、名古屋ダイヤモンドドルフィンズ（U18）、女子では星城高校、名経大高蔵高校、安城学園がそれぞれ参加します。今後は、県リーグの上位チームが「U18日清食品ブロックリーグ」や「U18 日清食品トップリーグ」へと繋がっていきます。今年度の県リーグが開幕しましたが、今後も目が離せません。U18日清食品リーグサイト (<https://u18league.japanbasketball.jp/about/>)

＊高校生審判の活躍＊

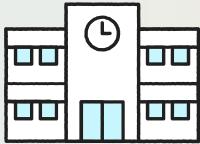
現在、日本では多くの高校生審判が活躍しており、全国大会でも高校生が活躍しています😊
愛知県でも多くの高校生がライセンスを取得して、リーグ戦を含んだ公式戦を吹いており、担当試合数は年々増加しています😳これから夏休みへ向けて各地区審判講習会等が開催されますので、ぜひ積極的に参加してバスケットボール界を盛り上げていきましょう!!

以下は講習会の様子や、活躍している高校生レフリーのインタビューです。参考にしてみてください🏀
長崎国際テレビ（高校生講習会様子）

<https://news.ntv.co.jp/n/nib/category/sports/ni35d95a6fbb544e9a808b21ecf74afec2>

実践学園高校 三海世奈さん https://www.basketball-zine.com/article/detail/114999#google_vignette

小山台高校 三浦海音さん <https://basketballking.jp/news/japan/highschool/20201225/302281.html>



U12カテゴリー



< B級審判昇格講習会受講者インタビュー >



←寺本 章人さん（西尾張支部審判長）

抱負：「志を立てるのに遅すぎることはない」ということはない」

By,ボーラードワイン

この年齢ですが諦めてしまったらそこで終わってしまうと感じて2度目の挑戦をさせていただきます。

前回は緊張でいつの間にか審査会が終了していました。

今回は前回の反省をもとに、平常心で取り組みたいと思っています。審判員として選手やチーム、そして観客に信頼されるよう研鑽に励みますのでよろしくお願いします。

名和 哲郎さん（西三河支部所属）→

抱負：これまでバスケットボールの審判活動をするにあたり、たくさんの方からサポートやアドバイスを頂きました。それらを生かし、また日々自己研鑽することを意識してB級にステップアップできるよう頑張ります！



←木下 順一さん（東尾張支部所属）

抱負：この度は、2025年B級審査会の推薦をいただき誠にありがとうございます。

携わってくれている方々への感謝の気持ちを持って自身のレフリングの現状に満足する事なく、日々努力を続け精進して参ります。

< 2025年U12ルール説明会開催 >

U12カテゴリーでは帯同審判員の方々が吹く機会が多いので、フォローアップとして毎年ルールや審判について説明会を開催しています！

(5/25(日)三河前期リーグでの様子です)



Instagramで随時情報公開しています！
ぜひフォローしてね👍



【ルール変更点】

2025年4月より適用

第17条 スローイン

第4クォーター、各オーバータイムでゲームクロックが2:00あるいはそれ以下を表示しているとき、バックコートからスローインを与えられることになっているチームにタイムアウトが認められた後で、ヘッドコーチがフロントコートからのスローインを選択する場合についての変更です。

コートには新たにテーブルサイドにもスローインラインが設置され、ヘッドコーチがフロントコートを選択する場合、バックコートからの元のスローインと同じサイド（スコアラーズテーブルのサイドもしくは反対サイド）のスローインラインから再開されること、また相手チームのショットが成功した後でタイムアウトが認められ、ヘッドコーチがフロントコートを選択する場合は、スコアラーズテーブルのサイドもしくは反対サイドのいずれかを選択できることがポイントです。

またこの変更に伴って競技規則2.5.6も変更されています。

図1 コートの全寸法

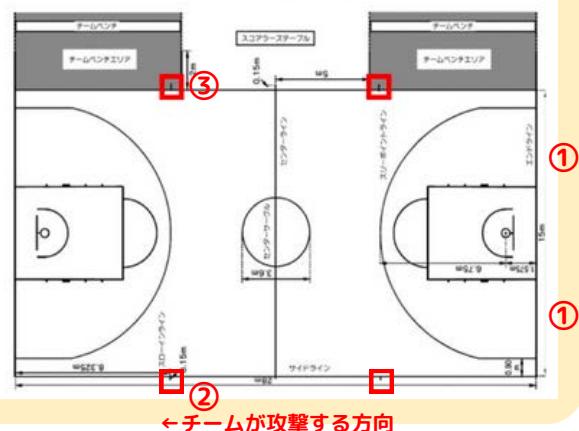
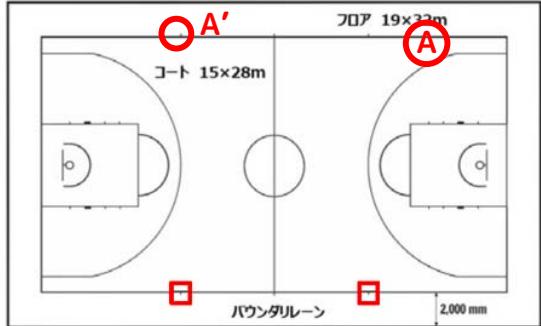


図2 コートとフロア



<例>

Aの場所でファウルがあり、その後スローインを与えられるはずのチームにタイムアウトが認められた。そのチームのヘッドコーチは再開場所として選択できるのは以下の通り。

選択肢①ファウルでゲームが止められた場所に最も近いA地点からのスローイン（バックコートからのスローイン）

選択肢②フロントコートのA地点と同じサイドのA'地点からのスローイン（フロントコートからのスローイン）

変更点としては、第4クォーター、各オーバータイムでゲームクロックが2:00あるいはそれ以下を表示しているときに、

・ゴール成功後または最後のフリースロー成功後にエンドラインからのスローインである場合、その後得点されたチームにタイムアウトが認められた場合の再開場所でヘッドコーチは、スローインをバックコートもしくはフロントコートのスコアラーズテーブル側のスローインラインから行うか、反対側のスローインラインから行うかを選択することができる。

★ポイント：選択肢は3つ★

- ①バックコート（バックコートのゲームが止められた場所に最も近いアウトオブバウンズ）からのスローイン
- ②フロントコートでスコアラーズテーブルの反対側からのスローイン
- ③フロントコートでスコアラーズテーブル側からのスローイン

注意点は2つ！

ただし、ファウルまたはバイオレーション後のサイドラインまたはエンドラインからのスローインでフロントコートを選択した場合は、元のスローインと同じ側（スコアラーズテーブル側または反対側）のスローインラインから、フロントコートで行う。※参考：図2

またアンスポーツマンライクファウルまたはディスクオーリファイングファウルのあとはルールの中で別途規定がある場合を除き、ゲームはフロントコートのスコアラーズテーブルの反対側のスローインラインからスローインで再開される。

スローイン場所のミスがないようにコーチに確認するときはシンプルに「フロントコートのチームベンチ側からスローインでいいですね？」と復唱すると良いです！

